

# えんじゅ

令和7年2月17日発行

松原小学校 N018

## \*\* 当面の主な行事予定 \*\*

### 【 令和6年度 2月 】

- 1 7 (月) 新入児体験入学  
家庭学習がんばり週間  
～ 2 3 (日)
- 1 8 (火) 歴史民俗資料館見学  
(3年生)
- 2 1 (金) お別れ遠足
- 2 3 (日) 天皇誕生日
- 2 4 (月) 振替休日
- 2 5 (火) 146年生サッカー教室
- 2 7 (木) 第3回学校運営協議会
- 2 8 (金) 6年生を送る会

## \*\* 当面の主な行事予定 \*\*

### 【 令和6年度 3月 】

- 1 8 (火) 式予行
- 1 9 (水) 大掃除・式場準備
- 2 0 (木) 春分の日
- 2 1 (金) 卒業式
- 2 4 (月) 修了式
- 2 8 (金) 離任式

## 授業参観 ～2/5～

今年度最後の授業参観となりました。4年生は算数、その他の学級



は生活科や総合的な学習にて事前に学習したことをまとめて、発表するといった授業でした。

2年生では、自らが乳児だったころの様子やエピソードを1枚の紙にまとめて発表していました。2年生は1年生のときにも同様の発表会をしていましたが、昨年から1年経過しての成長の様子がうかがえました。語彙が豊かになり声の出し方や間の取り方などの表現方法もかなり向上していました。すくすくと成長している様子を保護者の方に披露できたのではないかと思います。

多数の保護者の方々の参観を受けることができ、充実した学校行事となりました。

## 鋼のメンタル ～心の姿勢～

大谷さんと聞いて、多くの人は大リーグドジャースの大谷翔平さんを思い浮かべることが多いのではないのでしょうか。そんな大谷さんの記事のある新聞で見かけました。そこに書かれていたのは、「結果よりも過程を重視する」「常に前向き」「ネガティブなことも、自分の中でポジティブに変換」といった言葉です。そして、そう言った言葉をまとめて「鋼のメンタル」と表現していました。

学校では教科学習等いろいろなことを行いますが、常に満足した結果が生まれる訳ではありません。満足の得られないことも多いことでしょう。しかしながら、そんなときこそ大谷さんの言葉を思い出すことが大切かも知れません。

記事では大谷さんが野球で成功しているのは、前向きな思考方法を含んだ精神的な強さ「鋼のメンタル」にあると紹介されています。これは、子供達に是非伝えたい心の姿勢です。

## 松小こども祭り ～1/30～

今年も6年生が企画しました。物作りコーナーは、はにわ、クレープ、写真立て、キーホルダーの4つ。チャレンジランキングコーナーは、ヨーヨー釣り、モグラたたき、射的、レトロゲームの4つでした。2時間目と3時間目にかけて5年生以下がグループごとで各コーナーに参加していきました。



物作りコーナーでは、6年生が事前に試作を行うなど入念な十分をしていたこももあり、スムーズに制作できている子供達が多かったようでした。はにわ作りなど今年初めて開設したコーナーでも子供達の生き生きとした様子が見られました。

チャレンジランキングコーナーでは、担当する人数が限られていたため6年生は大忙しの様子でした。そんな中でもランキングに挑戦する下級生に対して手際よく対応していた6年生が印象的でした。

今回も全校での良き交流イベントとなりました。

## 昔の遊び ～2/10～

1年生が地域の民生委員の方をお迎えしました。今年は9名の参加がありました。

初めは手話を交えた歌の披露。子供達とも一緒に歌っていただきました。

次に、子供達が楽しみにしていた遊び体験。けん玉、おはじき、こままわし、お手玉、だるま落としの各コーナーを子供達はそれぞれ5分刻みで回っていきました。こままわしコーナーでは、こまにひもを巻いていくのに苦労している子供の様子がうかがえました。しかし地域の方に教えてもらい上手にこまを回すことができ時には大満足の様子でした。また、だるま落としコーナーでは、思い切って木槌をたたいたり加減してたたいたり工夫することでだるまがうまく落ちていくことを体感しているようでした。



今回も普段の生活では体験できない遊びを堪能できた1時間となりました。日本の伝統的な遊びの楽しさを満喫できたことと思います。子供達には日本の伝統を今後引き継いでいってもらいたいものです。